

内分泌・代謝

No. 09-1027-07

thyroxine投与のタイミングは重要か？

Does Timing of Thyroxine Dosing Matter?

2009 October 27

食事がthyroxineの吸収を妨げることを示した研究はこれまでもいくつかあった。このランダム化クロスオーバー試験では、甲状腺機能低下症または甲状腺癌の治療のためにlevothyroxineを一定の用量で服用している患者65人を登録した。各患者はlevothyroxineを異なる時間帯、すなわち夜間絶食後の朝食1時間前まで、朝食時、または就寝時(1日の最後の食事から2時間後以降)に毎日投与する3通りのレジメンにより、それぞれ8週間ずつ服用した。

甲状腺刺激ホルモン(thyroid-stimulating hormone:TSH)の平均値は、絶食レジメン群で1.06mIU/L、朝食時にlevothyroxineを服用した群で2.93mIU/L、就寝時投与群で2.19mIU/Lであり、これらの一対比較による差異はすべて有意であった。さらに、後者2群は絶食群よりも標準偏差が大きく、薬の吸収率がより変化しやすいことを示していた。

コメント:以上の所見により、levothyroxineは夜間絶食後の朝(朝食の1時間前まで)に、もっとも完全かつ安定して吸収されることが示唆される。この投与スケジュールが患者にとって不便な場合は、TSH値の変化を最小限に抑えるために、食事から数時間あけて薬を服用するよう勧めるべきである。

— Allan S. Brett, MD

Published in [Journal Watch General Medicine](#) October 27, 2009

Citation(s):

Bach-Huyhn T-G et al. Timing of levothyroxine administration affects serum thyrotropin concentration. *J Clin Endocrinol Metab* 2009 Oct; 94:3905.

[Original article](#) (Subscription may be required)

[Medline abstract](#) (Free)

© 2003 Massachusetts Medical Society, All rights reserved.